

## 平成30年産水稻の収穫量（兵庫県）

－ 水稻の収穫量（主食用）は17万4,700 t －

### 1 作付面積

平成30年産水稻の作付面積（子実用）は3万7,000haで、うち主食用作付面積は3万5,500haとなった。

### 2 作柄概況

(1) 平成30年産水稻の作柄は、穂数及び1穂当たりもみ数ともに平年並みとなったことから、全もみ数は「平年並み」となった。

出穂期以降、気温及び日照時間がおおむね平年を上回って経過したものの、9月は平年を下回って経過したことから登熟は「やや不良」となった。

これらのことから、10a当たり収量は492kg（前年産に比べ9kg減少）となった。

また、農家等が使用しているふるい目幅ベースの作況指数は98となった。

(2) 作柄表示地帯別の10a当たり収量は、県南は491kg（前年産に比べ9kg減少）、県北は486kg（同15kg減少）、淡路は509kg（前年産並み）となった。

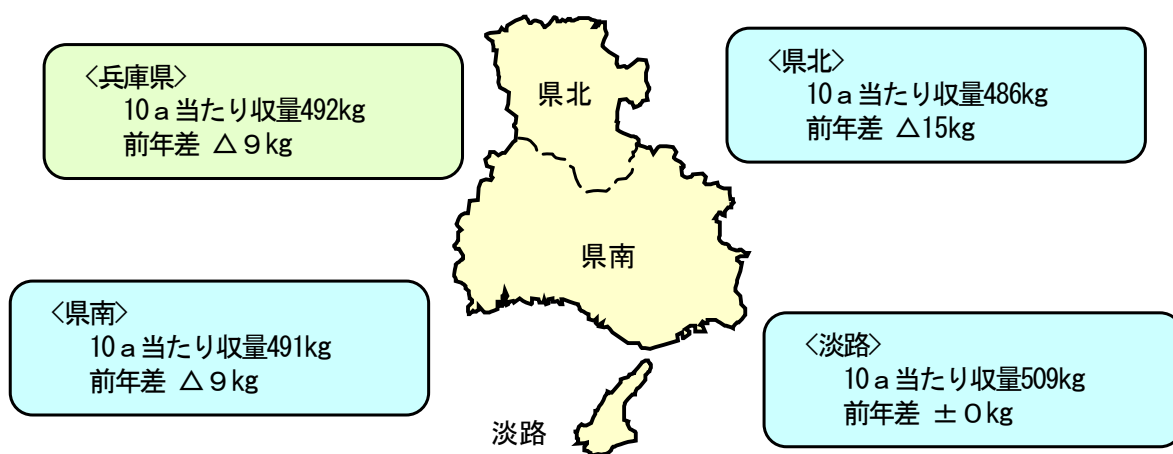
(3) 被害は、山間部を中心にシカ及びイノシシによる獣害等が発生した。

### 3 収穫量

収穫量（子実用）は18万2,000 t（前年産に比べ1,400 t減少）となった。

うち、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は17万4,700 tとなった。

図 作柄表示地帯別の10a当たり収量



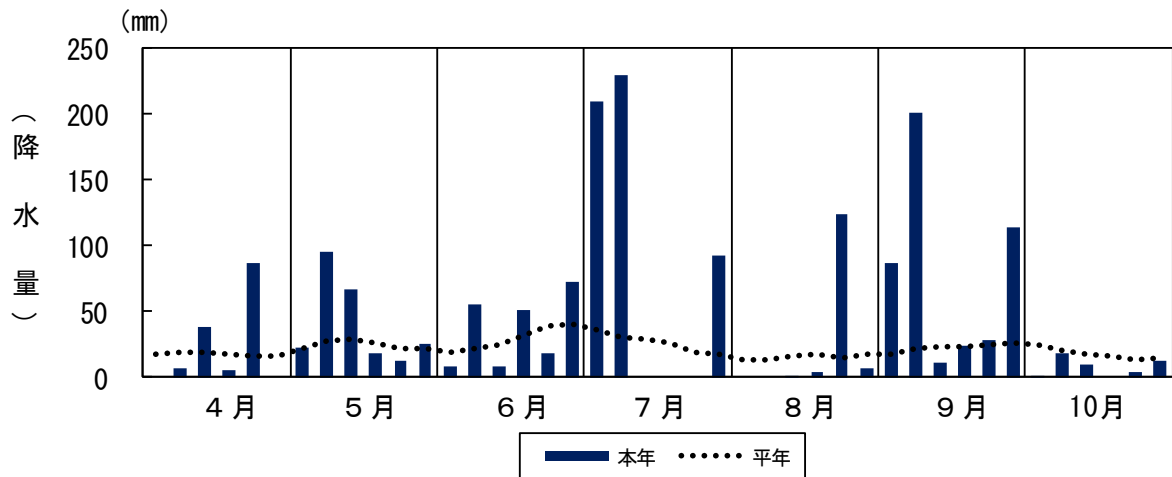
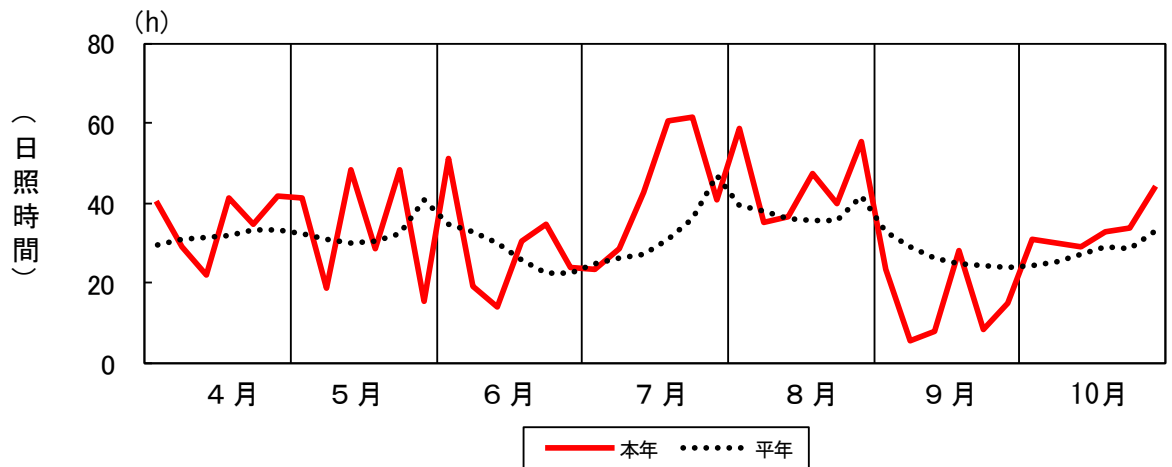
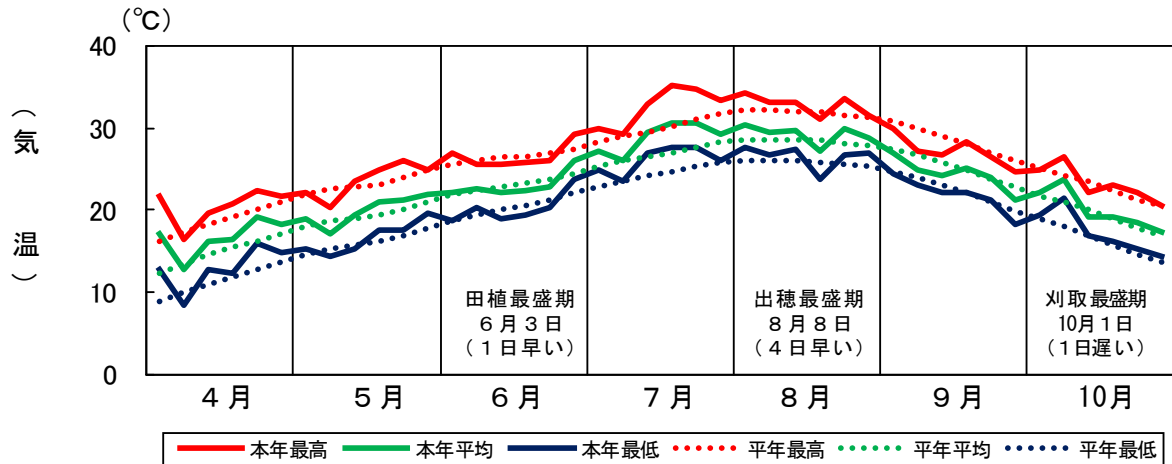
○ この資料は、「平成30年産水稻の収穫量（近畿）」（平成30年12月10日公表）の補足資料として作成したものである。

本資料は、近畿農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/toukeikikaku/yotei/2018.html> 】

【参考】

兵庫県（神戸市）の気象



資料：気象庁『アメダスデータ』

注：田植期、出穂期及び刈取期の最盛期は、県平均の期日である。

なお、( )は、対平年差である。

【お問合せ先】

近畿農政局 兵庫県拠点 統計チーム

電話：(代表) 078-331-9941 内線 266

(直通) 078-391-2873

FAX：078-392-7558